

いせはら 議会だより

ISEHARA
 NO.220 令和7年8月1日
 〒259-1188 伊勢原市田中348番地
 ☎(0463)74-5085(直) / FAX(0463)94-4738
 https://www.city.isehara.kanagawa.jp/gikai/
 発行：伊勢原市議会 / 編集：議会広報委員会



第3回大山こまフェスティバルの様子 (令和7年6月28日 行政センター体育館)

6月定例会
6/6～6/27

市長提出議案7件を 可決・同意

6月定例会では、「農地等災害復旧事業分担金徴収条例の制定」や「市税条例の一部を改正する条例」など、市長から提出された7件の議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・同意しました。
 市民・団体から提出された陳情7件については、4件を採択、3件を不採択としました。また、採択された陳情を受けて議員提出された意見書3件についての議案は、原案のとおり可決しました。
 一般質問は、3日間行われ、16人の議員が市政に対する考え方などについて執行機関に説明を求めました。(2面・3面に一般質問)

主な可決議案

農地等災害復旧事業分担金徴収条例

市が災害による被害を受けた農地および農業用施設の災害復旧事業を実施するに当たり、復旧費用の一部をその所有者等から分担金として徴収することに關し、必要な事項を定めるため制定しました。

市税条例の一部を改正する条例

「地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律」の公布に伴い、個人市民税および市たばこ税に關し所要の措置を講じたほか、所要の改正を行いました。

市立武道館条例の一部を改正する条例

武道館施設の管理運営の効率化を図るため、施設の使用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる利用料金制を導入するため、改正を行いました。

令和7年度一般会計補正予算(第1号)

第1号の補正予算では、①令和6年度に交付された「補足給付金」の支給額に不足が生じる場合に、追加で「不足額給付」を実施。また、物価高騰の影響を受けている地域の

店や商店会の活性化を図るため、市内商店会が販売するプレミアム付き商品券に対して補助を実施
 ②全国自治宝くじ等の収益金を財源とする助成金を活用し、地域集会所の建設支援や地域活動の支援などを実施。③国および県の補助金の内示を受け、計画的な事業進捗を図るため、財源更正等を実施。④新型コロナウイルス接種に関する経費を追加するほか、小・中学校における「GIGAスクール構想」の推進に向けた1人1台端末の更新のための経費や本市の財政運営に係る調査研究および助言等を行う専門委員の設置に係る経費などを追加。⑤法人市民税に係る市税過誤納還付金および加算金を追加。

これらに対応するため、既定の予算総額に、4億8534万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、399億3千34万1千円とするものです。

固定資産評価審査委員会委員の選任

令和7年7月3日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、田中諭氏を引き続き選任したい旨の議案が市長から提出され、賛成全員により同意しました。任期は3年です。

※固定資産評価審査委員会とは、固定資産課税台帳に登録された価格に關

する不服を審査決定するために、地方税法の規定により、市に設置する執行機関です。

委員は、議会の同意を得て、市長が選任します。本市の定数は3人です。

議会のインターネット中継をご覧ください

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、ライブ配信(生中継)と録画配信をしています。「傍聴に行かない」「外出先から議会中継を見たい」等の理由で議場に来ることができない方も、積極的にご利用ください。
 令和4年6月定例会の録画配信分より、会議録へのリンク機能、中継映像の字幕機能が追加されました。
 ※各機能とも、会議録の公開にあわせての対応となります。



伊勢原市議会



市議会の日程

9月定例会の開催予定

- 9月1日(月)本会議(提案説明)
- 5日(金)本会議(議案審議)
- 10日(水)委員会(付託審査)
- 11日(木)委員会(付託審査)
- 16日(火)本会議(総括質疑)
- 19日(金)委員会(決算審査)
- 22日(月)委員会(決算審査)
- 24日(水)委員会(決算審査)
- 29日(月)本会議(一般質問)
- 30日(火)本会議(一般質問)
- 10月1日(水)本会議(一般質問)
- 3日(金)本会議



*本会議は、午前9時30分から開始します。

一般質問

6月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。(順不同)

Q&A



一般質問とは、本会議で議員が市政全般にわたって市長等(執行機関)に対して疑問点を質問したり、政治姿勢を明らかにしたりするものです。



財源確保策における市長の考え方について
【進風会】 山田 昌紀

Q 財源確保策における市長の考え方を伺う。

A 【市長】 市政経営への転換により、稼ぐ力を創出するための取り組みとして、新たに発想クルリ

Q 剪定枝を地域のエネルギーとして活用し、化石燃料の代替として活用することが、市としてカーボンオフセットを積極的に推進する意思表示になると思うが考えを伺う。

A 【市長】 市政経営への転換により、稼ぐ力を創出するための取り組みとして、新たに発想クルリ



剪定枝を地域内のエネルギーとして循環させる発想は「いせはら為成会」 越水 崇史

Q 剪定枝を地域のエネルギーとして活用し、化石燃料の代替として活用することが、市としてカーボンオフセットを積極的に推進する意思表示になると思うが考えを伺う。

Q 【都市部長】 都市マスタープランは、将来の望ましい都市の姿を展望し、都市づくりの目標や都市像などを示すとともに、その実現に向けた都市計画の基本的な方針を定めるものである。改定に当たっては、スマート新駅の検討の先を見通し、将



改正災害対策基本法を踏まえた取り組みについて
【志政会】 小沼 富夫

Q 改正災害対策基本法の主な内容と、これを受けた本市地域防災計画の見直しに対する見解を伺う。

A 【危機管理担当部長】 改正災害対策基本法の主な内容について、国の災害対応の強化では、被災自治体の要請を待たず

Q スマート新駅は実現の見込みがあるのか、現在の市および小田急電鉄の想いを伺う。

A 【都市部長】 都市マスタープランは、将来の望ましい都市の姿を展望し、都市づくりの目標や都市像などを示すとともに、その実現に向けた都市計画の基本的な方針を定めるものである。改定に当たっては、スマート新駅の検討の先を見通し、将



新たな地域拠点(新駅)実現の見込みについて
【いせはら未来会議】 森尾 武史

Q スマート新駅は実現の見込みがあるのか、現在の市および小田急電鉄の想いを伺う。

A 【教育部長】 本計画は、学校施設の状況を取り巻く変化等に対応していくため、策定後5年から10年での改定を基本とし、社会情勢の変化等により見直すこととしている。



新たな財源確保に向けた取り組みについて
【公明党いせはら】 今野 康敏

Q 民間資金を活用した新たな財源確保の取り組み状況について伺う。

A 【企画部長】 厳しい財政状況下において市民サービスへの維持向上を図るには、地方自治体においても「稼ぐ力」を発揮していくことが求められている。こうした考えの下、今年度新設した発想クルリ

Q 現行の市学校施設個別施設計画を令和8年度に改定するとの言及があったが、改定に際しての考え方について伺う。

A 【副市長】 民間に建築確認が流れていく状況があり、民間でできるのではないかとという大勢の中で、建築基準法の法令を



学校施設個別施設計画の改定に対する考え方について
【いせはら為成会】 長嶋 一樹

Q 現行の市学校施設個別施設計画を令和8年度に改定するとの言及があったが、改定に際しての考え方について伺う。

A 【副市長】 民間に建築確認が流れていく状況があり、民間でできるのではないかとという大勢の中で、建築基準法の法令を



特定行政庁になるべきだと思うか
【進風会】 荻野 貴文

Q 自分たちのまちは自分たちでつくるという意識のもと、北口再開発等の建築確認に対し、市が主体的に関与できる仕組みを整えることが重要と考える。これまでの経験を踏まえ、市が特定行政庁になったほうがよいか見解を伺う。

A 【副市長】 民間に建築確認が流れていく状況があり、民間でできるのではないかとという大勢の中で、建築基準法の法令を



先行事例を踏まえ「学びの多様化学校」に対する見解
【いせはら為成会】 八島 満雄

Q 学びの多様化学校の設置に対する現状と課題を教育委員会としてはどのように捉えているのか、見解を伺う。

A 【学校教育担当部長】 学びの多様化学校設置については、自立的な学びや個々に応じた多様な学びの場の選択肢を広げるといった意味で大変意義のある取り組みである

A 【学校教育担当部長】 学びの多様化学校設置については、自立的な学びや個々に応じた多様な学びの場の選択肢を広げるといった意味で大変意義のある取り組みである

Q 【その他の質問】 伊勢原の主食を支える米生産について

A 【経済環境部長】 草木類のコークス化による資源化手法は、製鉄工場での鉄鉱石の還元剤として使用される石炭コークス等の環境負荷の低い代替品として注目されている先進技術であると認識を

Q 【その他の質問】 健康づくりについて

A 【都市部長】 都市マスタープランは、将来の望ましい都市の姿を展望し、都市づくりの目標や都市像などを示すとともに、その実現に向けた都市計画の基本的な方針を定めるものである。改定に当たっては、スマート新駅の検討の先を見通し、将

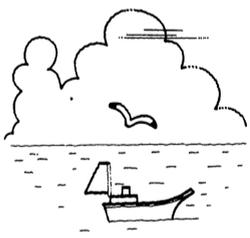
A 【教育部長】 本計画は、学校施設の状況を取り巻く変化等に対応していくため、策定後5年から10年での改定を基本とし、社会情勢の変化等により見直すこととしている。

A 【副市長】 民間に建築確認が流れていく状況があり、民間でできるのではないかとという大勢の中で、建築基準法の法令を

A 【副市長】 民間に建築確認が流れていく状況があり、民間でできるのではないかとという大勢の中で、建築基準法の法令を

A 【学校教育担当部長】 学びの多様化学校設置については、自立的な学びや個々に応じた多様な学びの場の選択肢を広げるといった意味で大変意義のある取り組みである

Q 【その他の質問】 伊勢原の主食を支える米生産について





空き家の条例制定と法的権限について
「いせはら未来会議」安藤 玄一

Q 空家法に基づく指導、勧告、命令、行政代執行は、条例がなくても、実施可能なはずだが、なぜこれらの法的措置を実施するために条例制定を待つ必要があるのか伺う。

A 【都市部長】所有者等の責務や助言、指導を行うことを条例で定めることにより、管理不全空家



田中笠窪線整備に対して小田急に費用負担の交渉を
「日本共産党」川添 康大

Q なぜ今回、小田急電鉄に対し、道路整備に伴う費用の一部負担やインフラ整備協力金を求めることを検討しなかったのか、その判断の責任がどこにあるか伺う。

A 【都市部長】都市計画道路は、都市の基本的な基盤であり、その整備は道路の管理者が行うものである。その整備に要する費用の一部を、一企業



カーボンニュートラル事業への財源配分の考え方
「志政会」米谷 政久

Q カーボンニュートラルを推進するためには、国や県の補助制度を市民や事業者にも広く周知し、省エネ設備等への更新に活用していくことも重要な取り組みであると思うが、

A 【経済環境部長】カーボンニュートラル推進事業は、第6次総合計画の

重点事業として位置づけている。本事業を進めるためには、それなりの財源が必要になると考えており、計画的な取り組みと併せ、予算の充実に努める必要があると認識を込めている。ゼロカーボンシティいせはらを掲げる中



教員も児童生徒も負担感なく居られる学校であること
「庶民」岸 圭介

Q 教員の負担軽減という意味でも、不登校を増やさないという意味でも、大胆な改革が必要ではないか。教育長の見解を伺う。

A 【教育長】新たな不登校を生まない、全ての児童生徒一人一人が元気に

意欲を持って学ぶ、魅力ある学校づくりに向けては、不登校の児童生徒一人一人の不登校に至った要因や背景を丁寧に分析するとともに、その結果を踏まえ、何よりも教職員一人一人が当たり前にとらわれることなく、積



自転車乗車時の安全対策ヘルメット着用を高める施策
「いせはら為成会」大山 学

Q 本市における自転車乗車時の安全対策ヘルメット着用率向上への取り組みについて伺う。

A 【民生生活部長】令和6年5月から、中学生以下を対象とした自転車乗車用ヘルメット購入費の

ヘルメットの大切さについて継続的に呼びかけていく。

【その他の質問】

Q 市営住宅について
◎子育て支援について

◎市営住宅について
◎子育て支援について



工事費高騰について、市の考え方を伺う
「志政会」伊勢原 巖

Q 伊勢原駅北口再開発にかかる工事費高騰への対応について、市の考え方を伺う。

A 【市街地整備担当部長】

昨今の経済状況下において、建築資材や人件費の高騰により、工事費が高騰し続けていることは認識している。再開発事業は、資金計画の成立が



自治会の持続可能性を問う
「いせはら為成会」館 大樹

Q 自治会活動において、営利を伴う活動、いわゆるコミュニティビジネスの創出や市の事業の委託化などが図れないかと考えるが見解を伺う。

A 【民生生活部長】人口減少や少子高齢化の加速、定年延長などにより地域活動を行うことができない人材の高齢化、担い手不足、会員の減少などが見込まれる中、自治会が持続可能な住民組織としてあり続けていくためには、自治会が安定した組織運営をするための基盤、運営資金の確保が求められ



疾病予防・早期発見の推進に向けた取り組みについて
「公明党いせはら」中山 真由美

Q 他市においては、バリウム検査に加え、胃内視鏡検査に対しても費用助成を開始しているが、本市の見解を伺う。

A 【健康づくり担当部長】厚生労働省が定めるがん検診指針において、胃がん検診はバリウムによる胃部エックス線検査、または胃内視鏡検査とするとされている。現在、本市では胃部エックス線検査のみを採用している

◎子育て世代の支援に向けた取り組みについて

伊勢原市議会SNS公式アカウントをご利用ください

議会の活動状況をより多くの方にお伝えするため、伊勢原市議会では、Facebook、X(旧Twitter)、Instagramから議会の情報を発信しています。下記のQRコードや市議会ホームページからアクセスできます。



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram



伊勢原市公式イメージキャラクター クルリン

6月定例会の審議状況

○は賛成 ■は反対 ーは欠席

Table with columns for item name, council members (越水, 大山, 長嶋, 八島, 館, 大垣, 小沼, 前田, 多田, 米谷, 安藤, 森尾, 橋田, 今野, 中山, 川添, 勝又, 山田, 荻野, 岸), and decision result.

団体の意見を国政に反映させるため意見書を提出しました

※表題のみ掲載しています。全文はホームページまたは議会事務局をご覧ください。

●地方財政の充実・強化を求める意見書

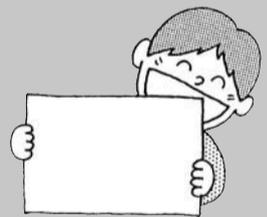
提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、内閣府特命担当大臣

●日米地位協定の抜本改定を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣

●教職員定数改善と教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣



今回の一般質問では、これらの課題を含め、伊勢原駅北口再開発や小田急車両所の移転、教育など子どもたちの未来に関わる分野など、伊勢原市の将来を左右する重要なテーマについて、さまざまな角度から質問が行わ

「令和の米騒動」ともいわれる米不足に加え、地震・猛暑・豪雨などの自然災害が全国的に深刻化しています。加えて、少子高齢化や人口減少は特に地方で顕著であり、地域経済や日々の暮らしの維持が大きな課題となつていきます。

編集後記

Table listing dates and events for June and July, including '議会運営委員会' and '議会広報委員会'.

議会広報委員会

- 委員長 今野 康敏
副委員長 勝又 澄子
委員 荻野 貴文, 越水 崇史, 小沼 富夫, 米谷 政久, 八島 満雄, 橋田 夏枝

れました。質問内容の詳細は、市議会ホームページにて会議録や議会中継録画をご覧ください。今後も、市議会をより身近に感じていただけるよう、SNSの活用などを通じて発信を続けてまいります。

会議録をご覧ください

議会だよりでは、各議員の質問・答弁の一部を要約し、掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページの会議録検索システムか、会議録をご覧ください。



議員の住所と電話番号が変わりました
大垣真一
(新) 高森1321-7
☎93-1518